



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 株式会社 日阪製作所 上場取引所 東
コード番号 6247 URL <https://www.hisaka.co.jp>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 社長執行役員 （氏名） 宇佐美 俊哉
問合せ先責任者 （役職名） 取締役上席執行役員 管理、経営 戦略、IR担当 （氏名） 波多野 浩史 TEL 06-6363-0015
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月5日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	21,893	21.6	1,822	61.4	1,929	42.7	1,419	36.9
2025年3月期中間期	18,000	9.0	1,129	32.6	1,352	17.9	1,036	27.2

（注）包括利益 2026年3月期中間期 2,281百万円（290.3%） 2025年3月期中間期 584百万円（△71.1%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	53.17	—
2025年3月期中間期	36.76	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	81,659	60,318	73.5	2,281.64
2025年3月期	82,697	60,019	72.1	2,188.25

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 59,993百万円 2025年3月期 59,645百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	21.00	—	24.00	45.00
2026年3月期	—	27.00			
2026年3月期（予想）			—	28.00	55.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	14.7	3,000	2.4	3,350	△1.2	2,690	△28.9	102.30

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期中間期	28,732,800株	2025年3月期	28,732,800株
2026年3月期中間期	2,438,860株	2025年3月期	1,475,638株
2026年3月期中間期	26,690,860株	2025年3月期中間期	28,190,094株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、〔添付資料〕3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報」の「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足資料は、2025年11月14日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報 (IR情報)	12
(1) セグメント別売上高	12
(2) セグメント別受注高及び受注残高	12

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における世界経済は、地政学的リスクの継続や金利・為替の変動、各国の通商政策により依然として不安定な状況となりました。国内経済は、設備投資に緩やかな持ち直しの動きがみられたものの、物価高を背景に個人消費は伸び悩み、全体として先行き不透明な環境が継続しました。

このような環境の中、当社グループにおきましては、中長期的な成長を見据えた事業基盤の強化に取り組むとともに、「省エネ」「省人化」などの顧客ニーズに寄り添い、エネルギー、食品、医薬関連分野への販売強化及びメンテナンス需要の取り込みを行いました。

これらの結果、当中間連結会計期間における当社グループの受注高は、前年同期に受注した大口案件の反動減もあり、前年同期に比べ4.0%減少し、20,259百万円となりました。

売上高では主要3セグメント全てが堅調に推移したことにより、前年同期に比べ21.6%増加し、21,893百万円となり、中間期として過去最高となりました。

利益面では、プロセスエンジニアリング事業の売上高が大きく増加したことなどより、営業利益は前年同期に比べ61.4%増加し、1,822百万円となり、経常利益は前年同期に比べ42.7%増加し、1,929百万円となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、特別損失に工場再構築費用や環境対策関連費用などを計上したものの、政策保有株式の売却益を計上したことなどにより、前年同期に比べ36.9%増加し、1,419百万円となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

『熱交換器事業』

熱交換器事業は様々な産業で不可欠となる、流体の加熱・冷却を行うプレート式熱交換器などを製造・販売する事業です。

受注高は、前年同期に比べ5.3%減少し、8,029百万円となりました。国内のメンテナンス関連や海外のプラント案件が好調に推移しましたが、空調向けや工作機械向けが低調だったほか、船舶向けの反動減があり、減少となりました。

売上高は、前年同期に比べ12.6%増加し、8,694百万円となりました。国内のメンテナンス関連が好調に推移したほか、エネルギー関連の海外大口プラント案件や船舶向けの納入により増加となりました。

セグメント利益は、売上高の増加があったものの、セールスマックスの悪化や鴻池事業所の再構築にかかる経費及び営業戦略上の引当金計上などにより、前年同期に比べ0.8%減少し、580百万円となりました。

『プロセスエンジニアリング事業』

プロセスエンジニアリング事業は、レトルト食品などの調理殺菌装置、医薬品の滅菌装置や培養装置及び繊維製品の染色仕上機器などを製造・販売する事業です。

受注高は、前年同期に比べ3.7%減少し、9,603百万円となりました。医薬機器と染色仕上機器で大口案件の受注により増加しましたが、食品機器において前年同期の大口受注の反動減もあり、減少となりました。

売上高は、前年同期に比べ36.5%増加し、10,615百万円となりました。食品および医薬関連の大型プラント案件を納入したことにより増加となりました。

セグメント利益は、売上高が増加したことに加え好採算案件の計上などにより、前年同期に比べ165.0%増加し、1,194百万円となりました。

『バルブ事業』

バルブ事業は、様々な流体の制御に使われるボールバルブなどを製造・販売する事業です。

受注高は、前年同期に比べ1.0%減少し、2,577百万円となりました。上下水道処理設備向けや製菓向けなどが増加したものの、化学向けが低調となり、減少となりました。

売上高は、前年同期に比べ3.2%増加し、2,535百万円となりました。化学向けが低調となったものの、他業界向けが伸長し、増加となりました。

セグメント利益は、原材料価格の上昇などの影響により、前年同期に比べ7.5%減少し、147百万円となりました。

『セグメント別業績』

(単位：百万円／(％) 前年同期比増減率)

	熱交換器事業	プロセスエンジニアリング事業	バルブ事業	その他事業
受注高	8,029 (△5.3%)	9,603 (△3.7%)	2,577 (△1.0%)	48 (4.9%)
売上高	8,694 (12.6%)	10,615 (36.5%)	2,535 (3.2%)	48 (4.9%)
セグメント損益	580 (△0.8%)	1,194 (165.0%)	147 (△7.5%)	36 (7.1%)

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末の資産は81,659百万円となり、前連結会計年度末82,697百万円から1,037百万円の減少となりました。

これは、建物2,421百万円等の増加があったものの、現金及び預金1,831百万円や棚卸資産653百万円等の減少が上回ったことによります。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債は21,340百万円となり、前連結会計年度末22,677百万円から1,336百万円の減少となりました。

これは、環境対策引当金349百万円等の増加があったものの、契約負債1,345百万円や未払法人税等556百万円等の減少が上回ったことによります。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産は60,318百万円となり、前連結会計年度末60,019百万円から298百万円の増加となりました。

これは、自己株式の増加1,306百万円や配当金654百万円の支払等による減少があったものの、親会社株主に帰属する中間純利益1,419百万円の計上等の増加が上回ったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月15日公表の業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,914	11,082
受取手形	470	458
売掛金	8,106	8,435
電子記録債権	3,236	3,107
商品及び製品	3,488	3,536
仕掛品	7,274	6,931
原材料及び貯蔵品	2,624	2,267
その他	552	709
貸倒引当金	△16	△14
流動資産合計	38,651	36,513
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	12,656	15,078
機械及び装置(純額)	2,093	2,213
土地	7,385	7,425
その他(純額)	4,942	1,941
有形固定資産合計	27,077	26,658
無形固定資産		
ソフトウェア	164	137
のれん	35	24
その他	1,110	1,397
無形固定資産合計	1,309	1,558
投資その他の資産		
投資有価証券	12,387	13,557
退職給付に係る資産	2,307	2,381
その他	962	992
貸倒引当金	△0	△2
投資その他の資産合計	15,657	16,928
固定資産合計	44,045	45,145
資産合計	82,697	81,659

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,787	3,027
電子記録債務	1,994	1,668
1年内償還予定の社債	—	666
1年内返済予定の長期借入金	—	166
未払法人税等	1,275	718
契約負債	5,841	4,495
製品保証引当金	95	147
受注損失引当金	23	91
賞与引当金	832	817
その他	1,928	1,867
流動負債合計	14,779	13,666
固定負債		
社債	4,000	3,334
長期借入金	1,000	833
繰延税金負債	2,626	2,905
環境対策引当金	—	349
退職給付に係る負債	214	201
その他	57	50
固定負債合計	7,898	7,674
負債合計	22,677	21,340
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150	4,150
資本剰余金	5,438	5,448
利益剰余金	44,369	45,133
自己株式	△1,321	△2,627
株主資本合計	52,635	52,104
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,824	6,697
繰延ヘッジ損益	△8	△17
為替換算調整勘定	762	872
退職給付に係る調整累計額	431	336
その他の包括利益累計額合計	7,009	7,889
非支配株主持分	374	324
純資産合計	60,019	60,318
負債純資産合計	82,697	81,659

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	18,000	21,893
売上原価	13,472	16,502
売上総利益	4,528	5,390
販売費及び一般管理費	3,398	3,567
営業利益	1,129	1,822
営業外収益		
受取利息	15	10
受取配当金	229	226
持分法による投資利益	1	6
その他	20	19
営業外収益合計	266	263
営業外費用		
支払利息	9	9
手形売却損	0	0
為替差損	18	98
休止固定資産維持費用	14	15
自己株式取得費用	0	31
その他	0	2
営業外費用合計	43	157
経常利益	1,352	1,929
特別利益		
固定資産売却益	3	0
投資有価証券売却益	20	875
特別利益合計	23	876
特別損失		
固定資産除売却損	3	0
工場再構築費用	—	353
環境対策費用	—	88
環境対策引当金繰入額	—	349
特別損失合計	3	790
税金等調整前中間純利益	1,372	2,015
法人税、住民税及び事業税	287	682
法人税等調整額	23	△71
法人税等合計	310	611
中間純利益	1,061	1,403
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	25	△15
親会社株主に帰属する中間純利益	1,036	1,419

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1,061	1,403
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△710	872
繰延ヘッジ損益	49	△8
為替換算調整勘定	240	112
退職給付に係る調整額	△50	△94
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	△2
その他の包括利益合計	△477	878
中間包括利益	584	2,281
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	564	2,298
非支配株主に係る中間包括利益	19	△16

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,372	2,015
減価償却費	804	837
のれん償却額	11	11
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△0
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△5	51
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△116	67
賞与引当金の増減額(△は減少)	△38	△14
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△146	△210
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5	△12
環境対策引当金の増減額(△は減少)	—	349
受取利息及び受取配当金	△244	△237
支払利息	9	9
為替差損益(△は益)	17	55
持分法による投資損益(△は益)	△1	△6
投資有価証券売却損益(△は益)	△20	△875
固定資産除売却損益(△は益)	0	△0
工場再構築費用	—	353
環境対策費用	—	88
売上債権の増減額(△は増加)	△566	△187
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,151	624
仕入債務の増減額(△は減少)	△935	△66
契約負債の増減額(△は減少)	594	△1,303
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,152	473
未収入金の増減額(△は増加)	△0	3
その他	△365	△73
小計	374	1,948
利息及び配当金の受取額	244	237
利息の支払額	△9	△9
工場等移転費用の支払額	△14	—
工場再構築費用の支払額	△110	△353
環境対策費用の支払額	—	△88
法人税等の支払額	△167	△1,215
営業活動によるキャッシュ・フロー	317	520
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△65	△65
定期預金の払戻による収入	65	65
長期預金の預入による支出	—	△50
固定資産の取得による支出	△3,245	△1,162
固定資産の売却による収入	6	0
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却による収入	22	1,000
短期貸付金の増減額(△は増加)	0	△76
保険積立金の積立による支出	△84	△30
保険積立金の解約による収入	101	33
その他	△6	△17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,207	△305

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△7	△6
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△102	—
自己株式の取得による支出	△389	△1,344
配当金の支払額	△618	△653
非支配株主への配当金の支払額	△26	△30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,144	△2,035
現金及び現金同等物に係る換算差額	48	△11
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,985	△1,831
現金及び現金同等物の期首残高	13,746	12,824
現金及び現金同等物の中間期末残高	9,760	10,992

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年5月15日付の取締役会決議に基づく自己株式1,000,000株の取得等を行ったことにより、当第2四半期連結累計期間において自己株式が1,306百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が2,627百万円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	熱交換器	プロセス エンジニアリング	バルブ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,719	7,779	2,455	17,954	46	18,000
セグメント利益	585	450	159	1,195	34	1,230

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、発電事業等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,195
「その他」の区分の利益	34
のれんの償却額	△11
全社費用(注)	△133
棚卸資産の調整額	△7
その他の調整額	51
中間連結損益計算書の営業利益	1,129

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	熱交換器	プロセス エンジニアリング	バルブ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,694	10,615	2,535	21,844	48	21,893
セグメント利益	580	1,194	147	1,922	36	1,959

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、発電事業等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,922
「その他」の区分の利益	36
のれんの償却額	△11
全社費用(注)	△111
棚卸資産の調整額	△9
その他の調整額	△4
中間連結損益計算書の営業利益	1,822

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報(IR情報)

(1) セグメント別売上高

(単位:百万円)

項 目	前四半期 2024年4月～2024年9月		当四半期 2025年4月～2025年9月		増減金額	前年同期比	(参考) 前連結会計年度 2024年4月～2025年3月	
	金 額	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比
熱 交 換 器	(2,033) 7,719	(11.3 %) 42.9	(2,999) 8,694	(13.7 %) 39.7	(965) 974	(147.5 %) 112.6	(4,627) 16,152	(12.1 %) 42.1
プ ロ セ ス エ ン ジ ニ ア リ ン グ	(1,366) 7,779	(7.6 %) 43.2	(704) 10,615	(3.2 %) 48.5	(△662) 2,836	(51.5 %) 136.5	(3,825) 17,158	(10.0 %) 44.8
バ ル ブ	(450) 2,455	(2.5 %) 13.6	(342) 2,535	(1.6 %) 11.6	(△108) 79	(76.0 %) 103.2	(865) 4,954	(2.2 %) 12.9
そ の 他	(-) 46	(-) 0.3	(-) 48	(-) 0.2	(-) 2	(-) 104.9	(-) 88	(-) 0.2
合 計	(3,851) 18,000	(21.4 %) 100.0	(4,046) 21,893	(18.5 %) 100.0	(195) 3,893	(105.1 %) 121.6	(9,318) 38,353	(24.3 %) 100.0

注. ()は海外売上高で内書であります。

(2) セグメント別受注高及び受注残高

(単位:百万円)

項 目		前四半期 2024年4月～2024年9月		当四半期 2025年4月～2025年9月		増減金額	前年同期比	(参考) 前連結会計年度 2024年4月～2025年3月	
		金 額	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比
受 注 高	熱 交 換 器	(2,865) 8,479	(13.6 %) 40.2	(2,326) 8,029	(11.5 %) 39.6	(△539) △ 450	(81.2 %) 94.7	(5,446) 16,793	(12.9 %) 39.7
	プ ロ セ ス エ ン ジ ニ ア リ ン グ	(1,344) 9,970	(6.4 %) 47.3	(2,130) 9,603	(10.5 %) 47.4	(786) △ 367	(158.4 %) 96.3	(2,954) 20,165	(7.0 %) 47.7
	バ ル ブ	(425) 2,604	(2.0 %) 12.3	(222) 2,577	(1.1 %) 12.7	(△ 202) △ 26	(52.4 %) 99.0	(842) 5,221	(2.0 %) 12.4
	そ の 他	(-) 46	(-) 0.2	(-) 48	(-) 0.3	(-) 2	(-) 104.9	(-) 88	(-) 0.2
	合 計	(4,636) 21,100	(22.0 %) 100.0	(4,680) 20,259	(23.1 %) 100.0	(43) △ 841	(100.9 %) 96.0	(9,243) 42,269	(21.9 %) 100.0
受 注 残 高	熱 交 換 器	(4,077) 7,713	(15.4 %) 29.1	(3,391) 6,929	(13.2 %) 26.9	(△686) △ 783	(83.2 %) 89.8	(4,064) 7,594	(14.9 %) 27.8
	プ ロ セ ス エ ン ジ ニ ア リ ン グ	(2,525) 17,332	(9.5 %) 65.3	(3,103) 17,135	(12.1 %) 66.7	(577) △ 196	(122.9 %) 98.9	(1,676) 18,147	(6.1 %) 66.4
	バ ル ブ	(310) 1,474	(1.2 %) 5.6	(193) 1,636	(0.7 %) 6.4	(△ 117) 161	(62.3 %) 110.9	(313) 1,593	(1.1 %) 5.8
	そ の 他	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -	(-) -
	合 計	(6,914) 26,520	(26.1 %) 100.0	(6,687) 25,701	(26.0 %) 100.0	(△ 226) △ 818	(96.7 %) 96.9	(6,054) 27,335	(22.1 %) 100.0

注. ()は海外受注高及び海外受注残高で内書であります。